



# 石巻広域クラブ通信

<No.62>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI  
CHARTERED MAY28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER  
KyuEikoyochienchinai2-12-3,Okaidokita,  
Ishinomaki, 986-0854,Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3  
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター  
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2021年10月号

E-mail : [gishinomaki@gmail.com](mailto:gishinomaki@gmail.com)

E-mail: [kochan-send.2@plum.plala.or.jp](mailto:kochan-send.2@plum.plala.or.jp)

== 2021-2022年度 主題 ==

クラブ会長 日野 峻「絆を深めて、共に喜びをもって活動しよう」  
北東部部長 南澤一右(仙台青葉城)「続」変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！  
東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)「私たちは次の世代のために何ができるか？」  
アジア太平洋地域会長 大野勉(神戸ポート)「100年を超えて変革しよう」  
国際会長 キム・サンチェ(韓国)「世界とともにワイズメン」

<今月の聖句>

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう」(マタイ 11:28)

<強調月間> : BF(使用済み切手収集)/TW22 (2022に向けて)

## 2021年10月例会プログラム

日時 10月22日(金) 18:30~20:30  
場所 YMCA石巻センター(旧栄光幼稚園2階)  
例会当番 石川光晴・青木満里恵

司会 青木満里恵

1. 開会点鐘 会長 日野 峻
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 日野 峻
4. ゲスト・ビジター紹介 川上副書記
5. 今月の聖句、お祈り 関川祐一郎
6. 食事と懇談 一同
7. ゲストスピーチ  
おしかホエールランド館長 及川伸悦 様  
テーマ:「鮎川人が見た捕鯨の真実」
8. 諸報告 ① 石巻平和七夕の開催報告 ② どもも文庫について ③ YMCA ストレッチヨガ ④ YMCA 報告 ⑤ 思い出のランドセルをアフガニスタンに送る活動の件 ⑥ その他
9. ハッピーバースデー  
大林祐子さん 10/12 姉齒瑠美さん 10/21
10. ニコニコ 会計 櫻井美智江
11. 閉会あいさつと点鐘 会長 日野 峻

## 鮎川人が見た捕鯨の真実

クラブ副書記 川上直哉

今、石巻の半島地域は、急激な人口流出に見舞われています。牡鹿半島でも、その石巻側の地域ではもう小中学校が無くなる、ということです。「ホエールランド」のある鮎川は、その牡鹿半島の先端部にある半島最大の町です。石巻市街はもとより、半島の石巻側と比べても明らかに「まだまだ」復旧工事が遅れている——町に立つと、そのことを実感させられます。「10年経ち、復興は終わった」などと、絶対に、想像することも、できません。その鮎川の町は、しかし、1900年代から「近代捕鯨」の中心地となり、かつては石巻市街地をも凌ぐほどの隆盛を凌ぐものでした。  
(↓写真 おしかホエールランド)



<次ページにつづく>

### 9月のデータ/10月の内容(ミャンマー募金報告、会長エッセイなど)

例会出席	13名	在籍会員数	22名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	11名	月間出席者	11名	スマイル	12,942円	23,651円
ビジター	10名	メーカーシップ	1名	ファン	0円	0円
ゲスト	4名	月間出席率	55%	BF	0円	0円

会長 日野 峻  
副会長 青木 満里恵  
" 石川 光晴  
書記 清水 弘一  
会計 櫻井 美智江  
直前会長 大林 健太郎  
担当主事 斎藤 勉

●本例会: 毎月 第4金曜日(18:30~20:30) ●第2例会(役員会) 第2金曜日

## <前ページよりつづく>

しかしそれは 1988 年の国際捕鯨委員会の決定によって完全に、挫折させられてしまいました。及川館長さんは、その苦渋の時、行政職員として国際捕鯨委員会の現場に立ち、その実際をよく見ておられたそうです。それは「科学的」な結論を無視してでも「政治的」な選択が行われ、それを少数派に押し付ける「国際政治」の生々しい現場であったそうです。そして 2020 年、日本は、商業捕鯨を再開しました。その再開を信じて願い続けた人々は力を合わせ、たとえば「全国鯨フォーラム」を今年、石巻で開催します。そのことを覚えて、今回、及川さんにお話を頂きます。例会には、どこからでも、Zoom でご参加頂けます。10 月 22 日（金）18 時 30 分からです。ご希望の方は、どうぞ、お知らせください。及川さんは、今、商業捕鯨再開を受けて、「失われた鯨文化」の新しい発信基地として鮎川が復興することを願い、若者も老人も力を合わせて町全体が努力していることを私たちにお話しくさいます。そういえば聖書には「先の者は後になり、後の者は先になる」という格言がありました。ちょうどそのように、もうしばらく「復旧工事」が続く鮎川は、その公共工事で経済が回る数年の時間を活用して、かつての文化を復興させ、公共事業の終わった時に間に合わせようとしています。そこには「復興」の内実があると感じました。多くのみなさまと、その手ごたえを分かち合えればと思います。どうぞ、ご参加くださいますようお願いいたします。

### 及川伸悦様・プロフィール



及川伸悦（オйкаワ シンエツ）  
元石巻市職員（旧牡鹿町役場入庁）  
1960（昭和 35）年旧牡鹿町生まれ  
61 歳

牡鹿町役場と市産業部で長く捕鯨行政を担当  
現在、一般社団法人おしかホエールランド館長

## 9月第一例会報告

日時 2021 年 9 月 24 日（金）18:30~20:30  
場所 YMCA 石巻センター（旧栄光幼稚園 2 階）  
出席者 青木満里恵、石川光晴、大林健太郎、川上直哉  
斎藤勉、櫻井美智江、清水弘一、関川祐一郎、日野峻、南奈央子、田村誠明 <ビジター>加藤真子（仙台青葉城）、大野勉・山田滋己（神戸ポート）、城井廣邦・神保伊和雄・高津達夫・櫻井浩行・櫻井啓子・長谷川正雄（東京むかで）、朝倉正昭（東京世田谷）  
<ゲスト>阿部文彦さん（石巻市）、加藤雄一さん

（仙台 YMCA）、長沼利枝さん（3.11 こども文庫の会）、トラン・ニーイさん 計 25 名出席

1. 開会点鐘 会長 日野 峻
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 日野 峻
4. ゲスト・ビジター紹介 副書記 川上直哉
5. 今月の聖句、お祈り 関川祐一郎
6. 食事と懇談（ランドセルプロジェクト動画鑑賞）
7. ゲストスピーチ 阿部文彦氏  
テーマ：「外国人実習制度について」
8. 諸報告 ① 石巻平和七夕の開催報告 ②こども文庫について ③YMCA ストレッチヨガ ④YMCA 報告 ⑤思い出のランドセルをアフガニスタンに送る活動について（3DBC 合意確認） ⑥その他
9. ハッピーバースデー 9/8：林昭宏さん、  
9/21：大林健太郎さん、9/29：川上直哉さん
10. ニコニコ 12,942 円（静岡 YMCA へ） 一同
11. 閉会あいさつと点鐘 副会長 青木まりえ

### <例会要旨>

2021 年 9 月 24 日、YMCA 石巻センターにて、ゲストスピーカーに阿部文彦さんをお招きして、例会は行われました。「コロナの中休み」という雰囲気の中、にぎやかな例会となりました。「続けること」ができた成果だと思います。「続けること」の難しさを乗り越えるために、また新しい力をいただいたような気がします。

スピーチは、「外国人技能実習制度」についてのお話でした。講師の阿部文彦さんは、石巻市職員として、技能実習生のケアをされています。その詳しい活動は、すでに良い記事になって配信されていました。是非、「[sdgs.yahoo.co.jp/originals/83.html](https://sdgs.yahoo.co.jp/originals/83.html)」あるいは「労働力の搾取ではない、石巻が築く外国人技能実習制度の幸せなカタチ」と検索くださればと思います。（↓写真 ゲストスピーカー阿部文彦氏）

上述の「記事」  
にあります感動的なお話の他に、  
例会では、「技能実習制度」の詳しい中身についてのお話を伺うことが

できました。特に、技能実習生が母国で「借金」を作って日本にやってくるという現実がありますが「それは、現行法では、違法になる可能性が高い」ということに、大きな驚きを覚えました。法は整備されたけれど、それをきちんと運用するための制度が追い付いていない、というのが現状であることを知りました。

<次ページにつづく>



## 10月拡大役員会報告

<前ページよりつづく>

そして、その改善のためには、さらなる法改正が必要であり、時間がかかる——ということは、まさに今、現場での支援が求められているのだと、学んだことでした。

例会には、この夏に石巻へ赴任して下さったトラン・ニーイ宣教師が参加してくださいました。トラン宣教師はベトナムに生まれ、大学卒業後に米国で牧師となり、米国籍を取得して日本への宣教師とされました。米国では日本への派遣を待つ間、2011年の震災をテレビで見て、「どうしても東北へ」との思いを強くされたそうです。

新しい仲間の助力も与えられ、「すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努める」というYMCA活動の可能性が広がった気がしています。とりあえず、まずは「着衣水泳」の講習を、仙台YMCAの協力を得て、実習生対象に行えないかと考えています。実習生の現場の「休漁」の期間が春から始まるので、その時をめざして、ゆっくり調整をして行きたいと思っております。

皆様のご協力に、改めて感謝しているところです。  
(川上記)



<↓zoomで参加された方々>



### —11・12月第一例会のご案内—

<11月第一例会>

日時 2021年11月26日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

<12月クリスマス例会>

日時 2021年12月11日(土) 16:00~18:30

場所 石巻栄光教会礼拝堂・石巻センター

\*プログラム、会費等は現在検討中です。

日時 2021年10月8日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 日野峻、青木満里恵、大林健太郎、川上直哉、  
櫻井美智江、清水弘一、田村誠明

1. 開会点鐘 日野会長
2. ワイズソング 全員
3. 会長あいさつ 日野会長
4. 軽食
5. 報告事項

(1) 9月第一例会開催報告

日時 2021年9月24日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 メンバー10名、ビジター11名、ゲスト4名

(2) YMCA ストレッチヨガ パート24の開催

日時 2021年9月21日(火) 10時~11時

場所 石巻新蛇田第一集会所

参加者 女性6名、男性2名(平井順子ワイズ出席)

(3) 4クラブ連絡会議の引継ぎ会について

日時 2021年9月25日(土) 16時~17時

場所 オンライン方式(Zoom、ホストは石巻広域クラブと仙台青葉城クラブ)

出席者 仙台青葉城クラブ(菊地会長) 仙台広瀬川クラブ(菅野会長) 仙台YMCA(村井総主事)  
石巻広域クラブ(日野会長、大林、青木、川上清水)、仙台クラブは欠席

- 内容 ① 2020-2021 事業報告と決算報告の承認  
② 2021-2022 代表幹事について(仙台青葉城クラブ菊地会長) ③ 2021-2022 会計担当について(仙台クラブ) ④ 2021-2022 YMCA 特別プログラムの開催について ⑤ 仙台広瀬川クラブ10周年記念事業の開催について ⑥ 石巻広域クラブ被災地支援プログラム支援金申請について(2件) ⑦ 石巻広域クラブからの提案(外国人技能実習制度における実習生への支援の件) ⑧ その他意見交換(4クラブの銀行預金の管理方法について)

(4) YIA 事業「哲学」読書会

日時 2021年9月26日(日) 15:30~17:00

場所 石巻栄光教会礼拝堂

参加者 高校生2名、田村誠明、清水弘一(Z)、渡辺さん(Z)、川上直哉(講師)

6. 講話と協議事項

- (1) 思い出のランドセルプロジェクト推進について  
朝倉正昭さん(東京世田谷クラブ、元米国セブン&アイグループCCO)より本プロジェクトについての講話をいただいた。同ワイズは東日本大震災支援活動では信越妙高クラブのメンバーとして毎年2回石巻地区を訪問し支援ワークに参加されました。

(2) 10月第一例会開催について  
 日時 2021年10月22日(金) 18:30~20:30  
 場所 YMCA石巻センター  
 プログラム ゲストスピーカー:おしかホエールランド館長 及川伸悦氏  
 テーマ:「捕鯨の町鮎川について(仮題)」

(3) YMCA ストレッチヨガの開催(パート26)の開催  
 日時 2021年12月1日(水) 10時~11時  
 場所 市営新蛇田第一集会所  
 その他 ヨガ教室終了後、お茶会を予定

(4) 3.11 こども文庫の会(第8回)と石巻平和七夕総括会の開催について

<総括会>

日時 2021年10月30日(土) 10:30~12:30  
 場所 石巻センター

<こども文庫の会>

日時 2021年10月30日(土) 13:30~15:30  
 場所 石巻センター

その他 ①事前準備会 ①10月10日(日) 14時~  
 ②神戸ポートクラブ中山ワイズが運営する学  
 童保育「きたのくん家」がオンラインで参加

(5) 熱海伊豆山地区土石流災害支援募金の送金の件

① 送金額の確定について

② 送金先・銀行名:三島信用金庫 熱海支店 普通  
 預金口座番号 1165698

・口座名:特定非営利活動法人静岡 YMCA  
 理事 稲田精治

(6) 思い出のランドセルギフトプロジェクトについて  
 清水書記より現状報告があった。

(7) 十勝じゃがいも・かぼちゃ・たまねぎファンドに  
 ついて

① 到着日(仙台 YMCA10/11➡石巻センター10/16)

② 一時保管場所 石巻センター(一階廊下)

③ 震災支援かぼちゃの配布先について  
 石巻分 10kg×10箱

(8) YMCA チャリティーゴルフ大会について

開催日 2021年10月21日(木)

場所 泉国際カントリー倶楽部

参加者 清水

(9) 12月クリスマス例会の開催について

日時 2021年12月11日(土) 16時~

場所 石巻センター

その他 実行委員の選出等について

若手メンバーにお願いします。(姉歯、千葉、田村、南)

(10) その他

- ・クラブ通信10月号原稿投稿のお願い
- ・今年度会費納入のお願い

6. 閉会あいさつと点鐘

日野会長

### 3.11 メモリアルプロジェクト

#### 石巻と神戸をつなぐチャリティーコンサート

今年で3回目となる石巻と神戸とをインターネットつなぐチャリティーコンサートは、本年5月1日に開催する予定でしたが、新型コロナ禍の影響で延期になっていました。最近の感染者数の減少化に伴い、神戸ポートクラブとの協議で明年4月30日(土)を目途に準備を進めることになりました。感染対策を講じての準備となりますが、皆さまのご協力をお願いいたします。(↓2019年4月に行われた第1回目の石巻会場での演奏風景)



#### 3.11 こども文庫

日時: 10月30日(土)

時間: 13:30~15:30

場所: YMCA石巻センター

(旧石巻栄光幼稚園 園舎2階ホール)

みんなで  
リトミック!

楽しく!楽しく!  
体を動かそう!  
石丸由理先生と!



「3.11」って  
なんだろう?

大震災と津波、そして  
犬と家具のお話をします 🐕

「新聞あそび」で  
「パズルゲーム」  
をします。

会場「Zoom」を使います。  
ご自宅から参加くださる方も大歓迎  
です。URLをお知らせしますから、  
右の電話番号へ、どうぞ、お問い合わせ  
ください。

感染症対策のため、先着20名の定員制  
といたします。ご参加の際は、下記電話あ  
るいはショートメールに、ご連絡ください。

電話・ショートメール  
090-1373-3652(川上)

主催: 石巻広域ワイズメンズクラブ  
公益財団法人 仙台 YMCA  
協賛: NPO 法人被災支援ネットワーク・東北ヘルプ  
後援: 石巻市教育委員会

\*10月30日(土)は10時半より12時半まで石巻平和七夕の総括と打ち上げ会が開かれます。

## 会長エッセイ

### 「ハート to ハートなランドセル」

日野 峻

小学校生活の思い出がいっぱい詰め込まれている大切なランドセルの物語。

10年前の東日本大震災の後、私の勤めていた小学校の3階建ての校舎の2階は大川小学校用として使用、音楽室は支援のランドセルや学用品置き場になり、多目的スペースは大量の支援物資の食糧や飲料、生活用品、洋服などで埋まっていた。体育館は被災された方の避難所。校庭の半分は駐車場、緊急車両用。そんな状況下だった。震災前のこと、私の学校に大川小学校から転校してきた4年生のR君は、津波で大川にある祖母も実家も失った。音楽室にあった数多のランドセルの中からR君が選んだランドセルは、新品ではなくて誰かが使っていたものだった。お母さんはせっかくだから新品をと勧めたが・・・これがいい🍷 何故かそのランドセルに惹かれたのだった。そのランドセルは、山形県の中学1年になったS君の家族が送ってくれたものだった。その中に、S君が書いたものとお母さんが書いた手紙が入っていた。お父さんがボランティアで宮城県に来られた際の、被災地、被災者の実情の話を聞いたS君は自分ができることを考えていた。そんな折、ランドセルを必要としている子どもたちがたくさんいることを知る。ある日、お母さんから私宛にS君のランドセルを送りたい旨の手紙が届いた。S君が自分のランドセルを送りたいが迷惑にならないか、受け入れてもらえるかや電話番号が記されてあったので、私は電話して経緯や気持ちを確かめ、送っていただいたランドセルだった。どうしてこのランドセルを選んだかをR君に訊いたら、このランドセルから呼ばれた気がしたとのこと。手に取り背負ってみたら、ピッタリしっくりな感じだった。新品も試したけど、これが一番良かったそうなお母さんも賛成してくれたので、これに決まった。そこで、実は・・・と、S君家からの手紙を読んでもらった。ハート to ハートな感涙だった。S君家には、R君にランドセルが渡ったことやそのランドセルを背負ってるR君の写真、それにR君とお母さんからの手紙も同封して送った。後に、R君家からS君家に御礼の電話をしたとのこと。ランドセルが取り持つご縁か🍷

R君の津波で亡くなったおばあさんは、大川小学校の近くで食堂を営み、皆さんから頼りにされる元気のいい方だった。あの災害が起きる前に、お孫さんたちは大川小学校から転校してきた。おばあさんが守ってくれたんだ。このランドセルとの巡り合わせもおばあさんのおかげだ🍷とR君は話していた。

3月11日あの日は大川中学校の卒業式だった。式が終わるとその地域にあるこの食堂でラーメンを食べることが例年のことだった。「早く家に帰って、卒業証書を家の人に見せなさい。」と急かしてくれたおかげで、その中学生たちは難を逃れたと聞く。代わりに店も実家もおばあさんも津波で亡くなったが・・・

アフガニスタンにランドセルを送るプロジェクト。大事なことは、体裁などではなくて心の在り方「ハート to ハート」ではないかなと、この実話からの教訓と考えるがいかがかな。

大林健太郎ワイズのお母さまの大林友子さんが作詞・作曲した「復興応援詩」のことが石巻かほくで紹介されました。小学校の先生や華道の教授を長く務められて93歳になられましたが、一度ゲストで例会にでもお招きし、私達にもご教授いただければと思っています。(弘)

2021年(令和3年)10月10日(日曜日) (4)

### 「復興応援詩 歌ってください」

作詞・作曲の大林さん 石巻市錦町

個人や団体に呼び掛け

石巻市錦町の大林友子さん(93)が、2012年に自身で作詞・作曲した「復興の道へ灯を点す」を歌ってくれる個人や団体を探している。小学校の教員や80歳まで華道の教授を務めるなど、多忙な日々を過ごしながら、興味で作詞してきた。3日に誕生日を迎え「このままだと、来年はもういない」と思ってしまうのはもったいないと思われ、全国の126点から寄せられた応募の中から、1968年に石巻市民合唱祭のため「母の集い」という詩をつくるなど、地域のために作品を作ったこともあり、「復興の道へ」に興味があれば、個人や団体に限り受け継ぎたいという「今はみんなで集まる」というのは難しいが、「いつかこの詩で地域の輪ができてほしい」と話している。

連絡先は大林さん0225(2)4802。

「復興の道へ灯を点す」は12年に石巻専修大と石巻市女高震災に、日々心の戦いはこの大難を乗り越え、支援の友々、激励は、やがて、あの街、この街も、復興の道へ灯を点す」としたため、古里の復興を願う、3番まで作った。

歌謡は、千年に一度と云えし、歌は、その後は作曲も自ら行った。

復興応援詩の歌い手を探している大林さん

### ■ 今後のスケジュール (10~12月)

Y チャリティーゴルフ	10月21日(木)	泉国際CC
クラブ10月第一例会	10月22日(金)	石巻センター
3.11 こども文庫の会	10月30日(土)	石巻セン 13:30~
石巻平和七夕打ち上げ会	〃	〃 (10時~12時半)
クラブ11月拡大役員会	11月12日(金)	石巻センター
クラブ11月第一例会	11月26日(金)	〃
YMCA ストレッチヨガ	12月1日(水)	新蛇田集会所
仙台YMCA クリスマス	12月3日(金)	仙台YMCA
3.11 こども文庫の会	12月11日(土)	石巻センター
クラブクリスマス例会	〃	〃 16時~



Y's Men International  
Japan East Region 2021-2022 理事通信

主題 “Think for the next generation.” 「私たちは次の世代のために何ができるか？」  
スローガン “We are stronger together than we are alone.” 「絆を深める時」

理事メッセージ

2021年-2022年東日本区理事  
大久保知宏（宇都宮）



国際協会では9月1日から12月9日までの100日間を会員増強集中キャンペーンとして、今年の1月の時点と比較して25%の会員増加を目標としています。東日本区では200名以上の増加を目指すことになるわけですが、一步一步着実に進むことを考え、このキャンペーン期間に各クラブ1名の増員を目指していただければと考えています。私たちはChange!2022を推進して2022年12月に東日本区のスタート時の会員1246名に戻ることを目指して活動しています。9月末現在で817名となっていて、まだまだゴールは先ありますが、諦めずに活動を続けていきたいと考えています。会員増強の施策として、9月~11月に毎月開催のY's Night Forumを開始いたしました。9月19日の第1回では11名の入会候補者を含む76名の参加があり、10月24日、11月14日の計3回のForumをうまく活用して、新規入会の可能性を探っていただければと考えています。

また、11月1日の開始を目指して、Be Healthy! Programの準備を始めました。このプログラムは、11月1日~11月30日の1か月間の累積の歩数を競うものです。健康維持のために、ウォーキングやジョギングを励行されている方も多いと思います。場所は離れていても、同時期に同じ思いを持って仲間と活動することで、絆を深められればと考えています。期間中は画像投稿サイトを用意して、活動中の皆さんの様子や、皆さんが感じた風景・物などを共有する仕組みを作ります。歩数については、特別なアプリを使わずに、完全に自己申告といたします。携帯・スマホ・万歩計などを持ち歩いて歩数をご報告ください。エントリーフィーを2000円ほどいただきますが、システム使用費、参加賞などの必要経費を除いた収益金はTOF 献金として国際貢献に充てたいと考えています。このプログラムは皆さんの健康維持に加えて、皆さんの周辺の方を巻き込む力のあるプログラムだと考えています。クラブ理解の入り口としてご活用ください。



2021年9月29日朝焼け



YMCA 報告

担当主事 斎藤 勉

1. ミニバザーを開催中

10月14日（木）から立町会館受付前にてミニバザーを開催しています。会員の方々から協賛いただいた物品を販売しております。中々好調な売れ行きです。10月30日まで行います。

2. わくわく Day

10月24日（日）に山形県蔵王公園にて年長さん~小学生を対象に50名の子どもたちと一緒に大きな公園の中や遊具などで遊んだ後、いも煮を楽しみます。

3. チャリティーランのグッズ販売

チャリティーラン自体は中止となりましたが、タスクチームを立ち上げ、今年もグッズ販売を計画しています。Tシャツ、長袖シャツ、タオルの3点の販売を計画しております。皆様にもご協力いただければと思います。価格は、Tシャツ、長袖シャツともに1,000円、タオルは500円で販売予定です。売り上げの一部が国際地域協力募金となります。

仙台青葉城クラブ加藤重雄ワイズ(NPO 法人宮城・ミャンマー友好協会事務局長)より「何もしないことはあり得ない ミャンマー募金」への御礼並びにご報告が届きましたのでご紹介いたします。

宮城県は緊急事態宣言が解除されたものの、コロナの収束がまだまだ見えない日々ですが、この度は「何もしないことはあり得ない ミャンマー募金」に、温かいお気持ちを届けていただきましたこと、心より御礼申し上げます。

これまでに2,713,800円の募金が寄せられ（7月末時点）、その後ミャンマーのボランティア団体9か所に送金し（確実に届けられるシステムを利用）、食料品や物資、そしてコロナ禍で不足している医療品や酸素ボンベ等を届けることができました。各団体から感謝状（金額明記）と写真、そして下記の感謝の言葉が届きました。

- ・海外からの支援は初めてで、大変嬉しいです。
- ・日本から食料の支援をいただけたのなんて、全く思っていませんでした。
- ・全然知らない人からお米がもらえて嬉しい。とても助かった。2日ほどおかゆを食べていた。今日ご飯が食べられる。
- ・世の中優しい人たちもいる。
- ・感謝です。支援して下さった方々は健康で幸せでありますように。

2021年9月6日 NPO 法人・ミャンマー友好協会理事長 木村 裕



軍の警戒があるため、村長自ら村民へ呼びかけて手渡ししてくれました。